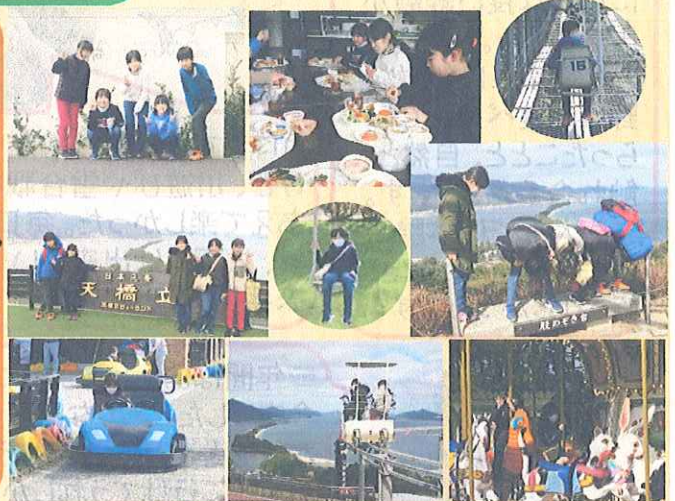


センター便り

〒601-0715 京都府南丹市美山町下宮ノ上ミ14-1
山村留学センター「四季の里」
TEL: 0771-77-0232 FAX: 0771-77-0279
E-Mail: miyamasanryu@cans.zaq.ne.jp

退所旅行

3月9日、今日は昨年と同じコースで宮津方面を回ってきました。退所旅行を楽しみにしていた子供たちには何とも申し訳ないですが、相変わらずの新型コロナウイルス感染防止のため、人混みを避けて宮津ロイヤルホテルのお昼のバイキングでお腹を満ちし、日本三景の天橋立を眺める天橋立ビューランドに行ってきました。コロナ前とは打って変わって駐車場もガラガラで、リフトやモノレールも待つことなく乗れました。展望台についてまずは記念の股のぞき、その後は遊園地でゴーカートやメリーゴーランドに乗って楽しみました。中でもサイクルカーがお気に入りのようで、2回乗っている子もいました。下に降りてお土産を買って帰りました。



ひな祭り

ポタン鍋



3月14日、今日の夕食はみんなが待ちに待ったポタン鍋です。「イノシシの肉」と言うところちょっと引いてしまう子供もいるかもしれませんが、「ポタン」は良い響きです。子供たちは新鮮な野菜などがいっぱい入ったお鍋に「ポタン」を入れてもらい、「もう食べれるよ」の声がかかると同時にお鍋に飛びついて行きます。何杯も何杯もおかわりをし、締めうどんもしっかり食べて、締めの締めの雑炊までもお米一粒残すことなく「ごちそうさま」。真っ赤に火照った顔をして、お風呂へと消えていきました。

3月3日、今日は桃の節句ひな祭りです。今年度23期生は女子の数が圧倒的に多く、ここはひとつおやつに「ひなあられ」を、と思ってスーパーに買い物に行き探したのですが見つかることが出来ずに申し訳ないことになりました。しかし寮母さんに夕食に「菱餅」の形の上に大きなエビが乗った豪華なちらし寿司と茶碗蒸しを作ってもらって喜んで食べていました。



お母さんの一言

桜の便りもちらはら聞こえてくる頃となりました。

山村留学第23期生も退所の日を迎えました。特に今年度は「コロナ禍」の中で子供達さぞや親元を離れての生活に心細い思いをしたことでしょう。しかし、皆んな最後までよく頑張ってくれました。そして5名のうち3名が来年度継続してくれることとなり、大変ありがたい嬉しいことです。あたたかく見守って下さった皆様にも心より感謝申し上げますと共に、来年度も宜しくお願い致します。

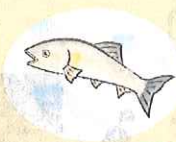
美山で一年間を過ごして



一年間はとても早かったけど、とても楽しい一年間でした。田植えに芋掘りなど色々な経験もでき、学校での生活も楽しかったです。センターのみんなと料理を作ったことも楽しかったし、作った料理もとても美味しかったです。



美山にいた二年の間に色々な良い経験が出来ました。特に感動したのは毎日新鮮な野菜を食べさせてもらったことと、自然と触れ合えたことです。また大阪では体験できない田植えができてうれしかったです。



コロナで色々な行事が中止になって悲しかったけど、川遊びや雪合戦など自然とたくさんふれあえて楽しかった。毎日のご飯がとても美味しく、大阪では出来ない体験をたくさんしました。来年は雪の中でソリすべりをしてみたいです。

家族と離れて最初は寂しかったけど、みんなと過ごしていくと楽しくなってきました。授業参観や夏休みに家族と会えるのが楽しみです。山留生活では川に飛び込んで遊んだのが楽しかったです。来年度もう一年間がんばります。



一年間はあっという間に過ぎてしまいました。美山では今までしたことのない川釣りや、和歌山では出来なかった雪遊びが出来てうれしかったです。また、みんなと遊びに行けてうれしかったです。その他にも今まで体験できなかったことがたくさんできてよかったです。



平成2年度、山村留学23期生5名がセンターに来て早一年が過ぎました。昨年度からの引き継ぎで、新型コロナウイルス感染防止のため、学校が休校になったり、楽しみにしていた地域のイベントが多数中止になったりして、今一つ思うような活動は出来ませんでした。何といたっても子供たちは「遊びの天才」。休校中も自分たちで色々工夫して元気いっぱい大自然の中で生活することが出来たようです。また、夏休みが短かったことで8月の早い段階で美山に帰って来て、例年の3倍くらい川遊びが出来たのと、休校中は長い時間里親さん宅にお世話になれたことは、子どもたちにとっては不幸中の幸いだったようで大変喜んでいました。今は一日も早くこの状況が収束し、4月から子供たちが普通の生活を始めることが出来るよう祈るばかりです。センターといたしましては、来年度24期生は23期生が3名継続となり、新たに4名を加えた7名体制で4月4日からのスタートとなります。里親さんをはじめ地域の皆様方、どうぞ今後とも山村留学生をよろしく願いいたします。 指導員

ご挨拶

いつも山村留学事業に特別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。第二十三期生五名を三月二十四日に送り出す事となりました。入所式後すぐ新型コロナのため、約二カ月臨時休校となり、センターでの生活を余儀なくされましたが、子供達は元気に過ごしてくれました。また、一年間を通じてこの美山の里で色々な体験や、田舎暮らしを満喫してくれた事と思います。新年度は七名の受け入れを予定しています。これからも更なるご支援を宜しく願い申し上げご挨拶いたします。

南丹市美山山村留学運営委員会 委員長 澤田 利通